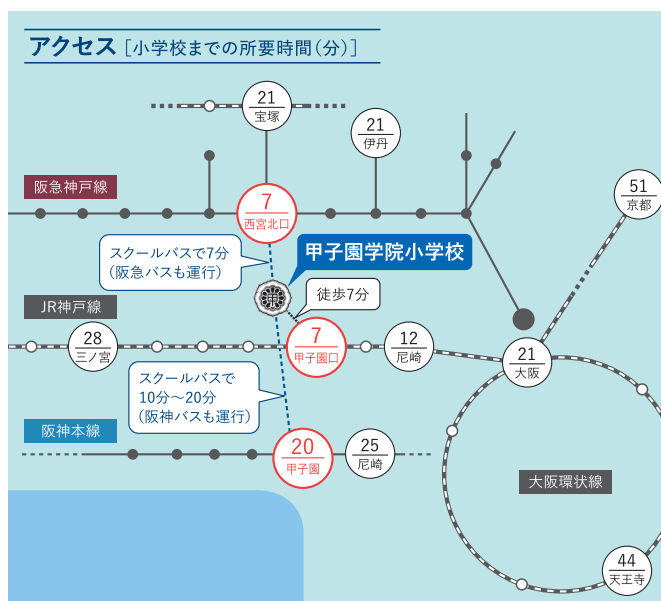


甲子園学院小学校 Koshiengakuin Elementary School

〒663-8104 兵庫県西宮市天道町10-15
 TEL 0798-67-2366 FAX 0798-67-6814
<https://www.koshiengakuin-e.ed.jp/>



アクセス

阪 急	「大阪梅田」駅から「西宮北口」駅まで約13分。 「西宮北口」駅から徒歩約20分。または阪急バス「甲子園学院前」下車。
J R	「大阪」駅から「甲子園口」駅まで約13分。「甲子園口」駅から徒歩約7分。
スクールバス	阪神「甲子園」駅から小学校まで約15～20分。 阪急「西宮北口」駅から小学校まで約7～10分。

学校法人 甲子園学院

- 西宮キャンパス** 〒663-8107 兵庫県西宮市瓦林町4-25 TEL 0798-67-2100(法人本部)
- 甲子園短期大学(女子)
 - 【生活環境学科】ライフキャリアフィールド 【幼児教育保育学科】
 - 甲子園学院高等学校 普通科(女子) ●甲子園学院中学校(女子)
 - 甲子園学院小学校(共学) ●甲子園学院幼稚園(男・女)
- 宝塚キャンパス** 〒665-0006 兵庫県宝塚市紅葉ガ丘10-1 TEL 0797-87-5111(代表)
- 甲子園大学(共学)【栄養学部】栄養学科・食創造学科・フードデザイン学科
 - 【心理学部】現代応用心理学科
 - 【大学院】栄養学研究科・心理学研究科



学校は勉強するところです

KOSHIEIN GAKUIN Elementary School 2026

甲子園学院小学校
学校案内 2026





校 訓

黽勉努力 binben doryoku

自らの意思に従って勉め励む

主体性を持って自ら課題を見つけ実行していく力を育みます。
また、その土台として人柄や人間性、道徳観を鍛えます。

和衷協同 wachu kyodo

心を同じくしてともに力を合わせる

お互い助け合い、認め合い、主体的・対話的で深い学びを実現し、
一人ひとりの個性を見つめながら情緒力の育成を行います。

至誠一貫 shisei ikkan

真心をもって一筋に貫く

日々の学校生活や行事を通して、何事にも諦めない力や
それらに立ち向かう精神力、やり遂げる力を育みます。

message

甲子園学院は、校祖久米長八先生により
女子教育の重要性を理念として昭和16年
に甲子園高等女学校を創立されました。
以来、建学の精神である「黽勉努力」「和衷協
同」「至誠一貫」の実践に励んで参りました。

小学校は一貫教育をさらに充実発展さ
せるため、昭和26年に開校しました。現在で
は、幼稚園、小学校、中学校、高等学校、短
期大学、大学、大学院を擁する総合学園に
発展しました。

小学校は昭和59年に現在の地に移転し、
環境の整った独立した校舎で、昨今の変革
に応じた独自のカリキュラムのもと、社会で
活躍できる人材の育成を目指して、きめ細
かな教育活動を展開しています。

「学校は勉強するところです」というの
は、子どもたちにしっかりと基礎学力
をつけさせることを意味します。そのため
には「主体的に学ぶ力」を育むことが重要
です。「学習意欲」を持たせ、効果的に学
習を進めるための「学習方略」を身に
つけさせることを大切にしています。

また、自分自身の現状を客観的に捉え
認識できる「メタ認知（自己理解）」能力を
高めることも必要です。

本校では、そのために教員が適切な助
言をし、コミュニケーションの能力を培う
ための工夫を、あらゆる場面で行って
います。



甲子園学院長
久米 知子



甲子園学院小学校長
中道 一夫



教育目標

未来に輝く子ども



本校は「未来に輝く子ども」の育成を目指し、個性を重視した教育を実践しています。子どもたちが予測困難な未来社会で活躍できるよう、日々の学習や学校行事を通じて自己肯定感を高め、個々の特性を生かせる場を提供しています。将来に向けて、自ら課題を見つけ、学び、考え、行動する力を育むことが重要であり、そのための支援に力を入れています。

きめ細やかな教育

教員1人あたりの児童数は7.5人と、本校ではきめ細やかな指導が可能です。本物に触れる機会が多く、教員にいつでも相談できる安心の環境が整っています。



個性の尊重

個性を尊重し、児童それぞれの可能性を伸ばす手助けをしていきます。担任だけでなく学校全体で子どもを温かく見守ります。色々な分野で活躍する子どもたちがいます。



情緒力の育成

縦割り活動・行事や体験活動を通じ、協調性と思いやりを育みます。心の教育にも力を注ぎ、自他の生命を尊重する情緒力を育成します。



一人ひとりが輝ける

少人数学級を活かし、一人ひとりの状況を把握して学習のサポートをします。行事や活動を通じて全員が輝ける環境があります。





令和4・5年度 2年生全国詩の暗唱コンクール「団体賞」受賞



国語力を鍛える

point 1 多様な価値観を理解

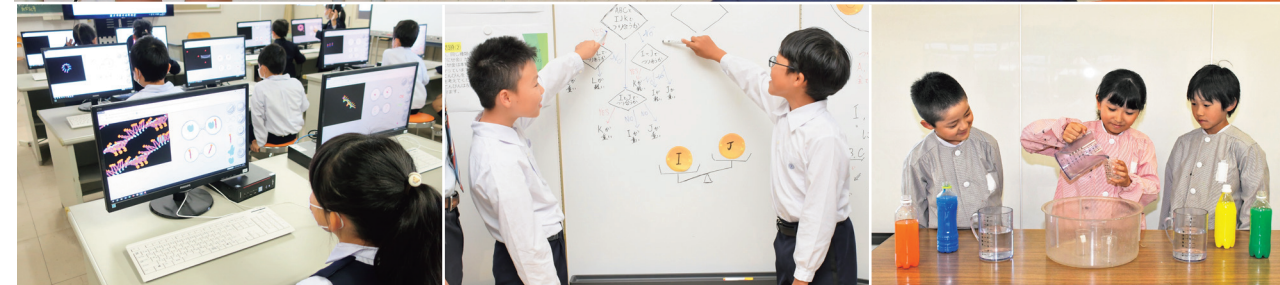
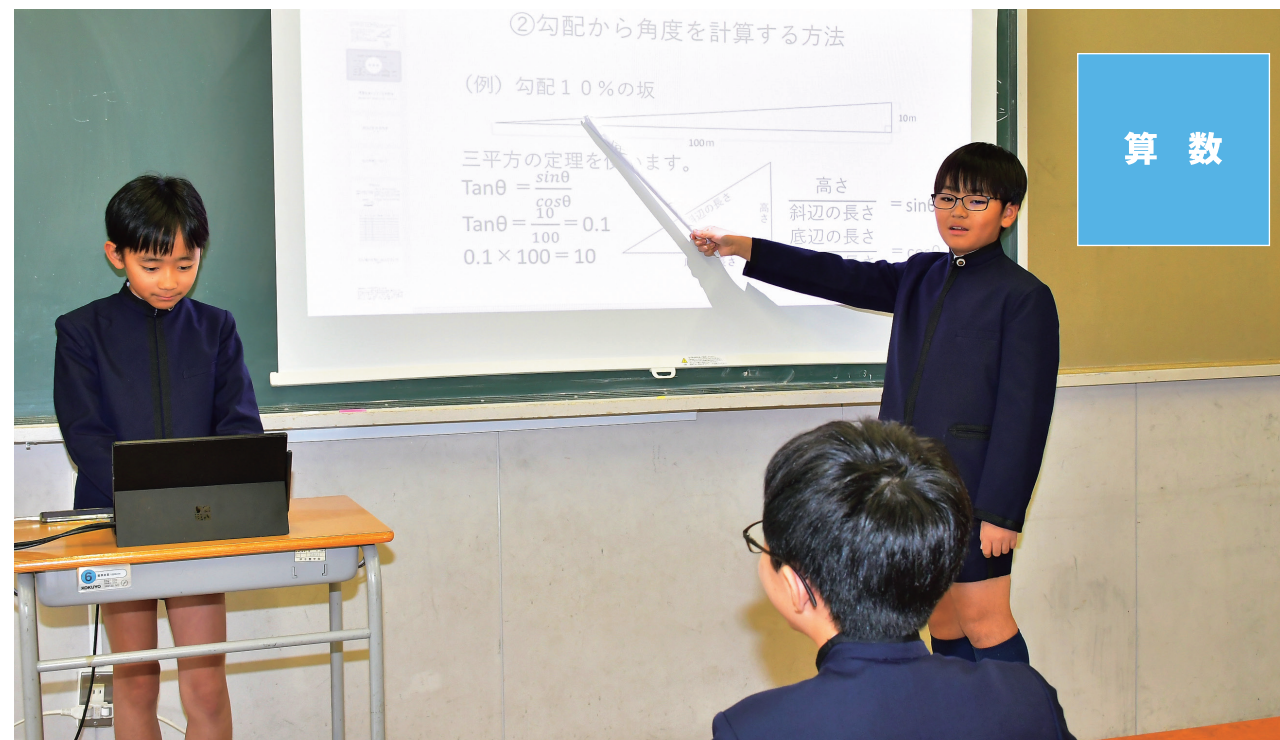
今後の国際社会の中では「多様な価値観を理解し」、「正しい方向へ進む決断力」が必要となります。日々の学校生活の中で、人の話をしっかり聞く「傾聴力」と自分で進むべき道を決断するための「思考力」を育みます。

point 2 わかりやすく伝える力

「伝達力」「コミュニケーション能力」を深めるために自分の考えや意見を論理的に述べて問題解決していく「論理的思考力」、そしてそれを根拠で支える「語彙力」を高める学習を多く取り入れています。

point 3 読書力をつける

本校では音読発表や劇など人前で発表する機会が多くあります。そのために、1年生から音読や読書を重ねることで集中力・語彙力・読解力・創造力などを鍛えています。また、相手に伝わるように声の大きさや表現を工夫して大人になってもずっと必要な力を育んでいます。



算数的な思考を育てる

point 1 筋道を立てる力

自分で計画を立てて予定通りにいかなければ筋道を立て、試行錯誤を繰り返す。このような力は将来必ず必要となります。算数の問題でも同じような考え方で指導しています。

point 2 条件を整理し段取りを考える力

「時間内で何ができるか」「予算内で何が買えるか」など大人になると必ず必要なこの力。段取りを考える際も算数の力を使っています。低学年から様々な活動を通してこれらの力をつけています。

point 3 「わかった!」を増やす

「わかった!」が増えると勉強が好きになります。算数では計算力・筋道を立てる力・図形を紐解く力を中心に学習しています。特に計算力は手順を守ることや正しい計算の仕方の理解、繰り返しで身につけています。

1・2年生

楽しんで学習

- ・学習習慣の確立
- ・ことば遊び／百人一首
- ・音読指導(抑揚・間の取り方)
- ・手紙／作文指導
- ・読書の習慣と本の紹介
- ・主語述語と文の理解

3・4年生

勉強をする意味を知る

- ・基礎学力の定着
- ・指示語／接続詞／話し方
- ・段落の要点をつかみ文章の要約
- ・読解／作文指導
- ・問題集の積極的活用
- ・速読解力検定9級習得目標

5・6年生

自ら課題発見・実行・創造

- ・ことわざ、慣用語、故事成語
- ・登場人物の感情・心情を理解
- ・対比を用いた文章理解
- ・作文指導(小論文や入試に対応)
- ・日本語検定5級習得目標
- ・速読解力検定7級習得目標

1・2・3年生

基礎学力の定着

- ・学習習慣の確立／ノートの取り方／間違い直しの定着
- ・全校暗算や授業で集中力を向上 ・体験を通して数量感覚を育む
- ・文章題(文章中の言葉に注意し解く)
- ・問題集で教科書レベル以上のことを学習
- ・くり上がり／下がりの足し算／引き算や九九の習熟
- ・余りのあるわり算の習熟
- ・定規や立体の作成やコンパスの使い方の習熟

4・5・6年生

思考の多様性(自他の考えに触れる)

- ・中学受験に対応した問題集で発展的学習
- ・クラス替えテスト(月1回)で習熟度を理解
- ・間違い直しで苦手な分野の理解
- ・文章題(意味理解・図や線分図で問題文を整理)
- ・卒業研究(自ら選んだテーマに沿って研究・発表)
- ・正確な作図をフリーハンドで書く(時間短縮) ・小数の除法の習熟
- ・四角形の特長と性質や分度器の使い方の習熟



多様な場面で生きる英語力

point 1 楽しく英語にふれる

低学年から週2時間、ネイティブの教員と一緒にコミュニケーションを積極的に取ろうとする姿勢と多様な場面で生きる英語力を楽しく身につけます。歌やゲームも取り入れて楽しく学びます。

point 2 コミュニケーション

低学年から積極的に発音や表現を意識した会話練習をしています。日常会話が自然と身につく、英語の発音はもちろん表現力も養われます。将来、子どもたちが多様な場面で英語を使いこなすための土台を築きます。

point 3 表現力の向上

学習発表会で4年生は英語劇を披露します。日々の授業で会話練習を重ね、日常英会話を取り入れた内容で楽しく学びます。身振り手振りを交えた表現で英語力だけでなく表現力も自然と身につきます。



豊富な実験で好きになる理科

point 1 五感の刺激

低学年から生活科の授業で実体験を多く取り入れています。五感を生かしながら自発的に学び続ける力を育みます。

point 2 実物にふれる

高学年になるにつれ知識を身につけることが増えてきます。知識をただ問題集で詰め込むだけでなく実験などの体験を通して多くの知識を身につけます。

point 3 興味を広げる本格的な実験

6年生の理科では、重クロム酸アンモニウムを使った「擬似火山噴火」の実験を行います。火山灰が火口付近から山周辺に広がる様子が再現され、子どもたちは実際の噴火に似た現象に興味津々で楽しんで観察をしています。

1・2・3年生

英語に慣れる

- ・積極的に英語で話そうとする姿勢を育む（細かな間違いは気にしない）
- ・「話す・聞く」を中心に学習（アクティビティ・歌・チャンツ・クイズ・絵本）
- ・ネイティブの英語に慣れリスニング力を伸ばす
- ・キザニア甲子園「English Wednesday!」で英語での職業体験（英語をより実践的に学ぶ）

4・5・6年生

英語を進んで使う

- ・より正確な発音と文法を習得
- ・会話の表現を増やす
- ・アクティビティやゲームで楽しく会話
- ・間違いを気にせず英語に対する積極性を高める
- ・学習発表会「英語劇」の練習（日常会話・英語の発音・表現力を習得）
- ・英語検定対策

3・4年生

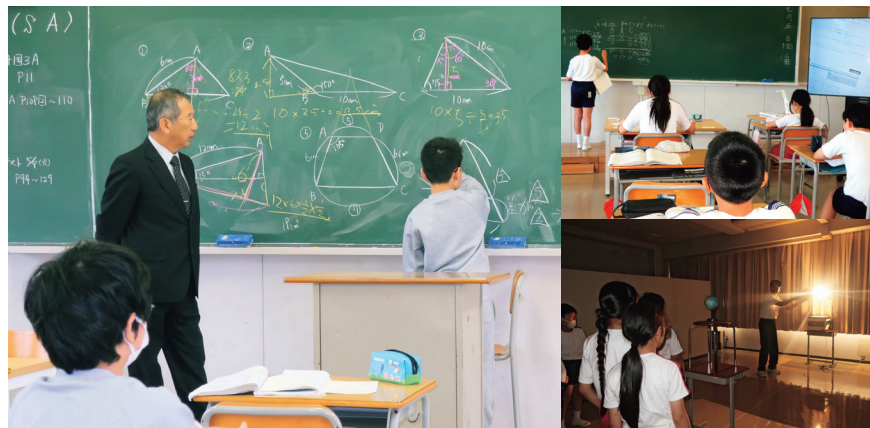
自然・科学事象に興味を持つ

- ・科学的な考え方の基礎を身につける
- ・基本的な知識を身につける ・具体的理解を培う
- ・ほぼ毎時間で実験や観察などの実物教育を導入
- ・差異点や共通点を基に、問題を見いだす力を育む
- ・既習の内容や生活経験を基に、根拠のある予想や仮説を発想する力を育む
- ・簡単な実験器具を適切に使う

5・6年生

科学的思考を育む

- ・観察や実験を通して科学的な見方や考え方を養う
- ・自然現象を科学的な目で捉える
- ・予想や仮説を基に、解決の方法を発想する力を育む
- ・より妥当な考えをつくりだす力を育む
- ・豊富な実験と受験に対応した問題集で発展的学習
- ・5年生から模擬テストで習熟度を理解
- ・実験、観察器具を正確に使う



習熟度別学習

一人ひとりの力を伸ばし、受験に対応する力を育むため、個々の能力に応じたクラスで少人数制のきめ細かな指導を行っています。国語・理科では各学年(5,6年生)1クラスを2つに分け週2時間、算数では5,6年生を4つのクラスに分け週6時間授業を行っています。

探究学習・PBL学習

課題を自ら見つけ解決していく授業を行っています。6年生では、卒業研究として6年間で学んできたことを基に1つのテーマについて研究し発表をします。これまでの学習で培った多角的な視点で物事を考えられ、役に立ったら実感し、その後の学習にも意欲を持って取り組むことができます。



高い学力を培う教科書を超えた学び

英語・日本語検定の受験

卒業までにいずれも5級習得を目指します。英検前には放課後に対策講座も行います。



日本語検定 東京書籍賞最優秀賞 受賞(令和6年度)

全校暗算

暗算の問題(全学年共通)に挑戦します。放送で流れてきた計算問題10問を解き、成績優秀者を表彰します。計算力と集中力を育んでいます。



基礎学習や復習を大切にしながら、中学入試対応の問題集を用いて個々に応じた学習を展開します。高い学力を育むとともに、課題解決能力を伸ばし、自ら学び続けられる力を養い、子どもの可能性を広げます。



模擬テスト

4年生～6年生が年間を通して、中学受験用の問題を解いています。志望校判定表を作成し、進路指導に役立たせています。模擬テストはすべて校内で実施します。

速読読解力講座

国語力を支える語彙や要約の力、文章や資料等のたくさんの情報を処理する「読む力」「読解力」を鍛えます。



ICT教育

低学年からタブレットやロボットを使用したプログラミング学習を行い、論理的思考力を育みます。また、テクノロジーを活用した多種多様な学びで実践的な力を習得します。



アフタースクール(有料)

放課後、アフタースクールを行っています。現在は「体操教室」「プログラミング」「算数パズル」の3つを実施しています。

サポート体制

さまざまな支援体制で学校生活をサポート。
安全・安心な環境が子どもたちの健やかな成長を育みます。

学校生活

学校・教育相談

気軽に学校生活のことや教育相談ができます。低学年から進路選択や学習方法などについて、保護者の相談に応じています。そして、6年生では3者懇談を実施し、将来を見据えた進路保障を行います。



オンラインの活用

授業参観や個人懇談会、学級懇談会等、家庭の都合等で、学校に直接足を運べない方にはオンラインでも対応しています。一部の行事でも、対面とオンライン両方で行い、遠方のご親戚にも子どもたちの様子を見ていただけます。

食堂

全校生が集う楽しいお弁当の時間。定食やカレーライス、麺類なども注文することができます。



登下校

最寄り駅はJR甲子園口駅です。スクールバスは阪神甲子園駅と阪急西宮北口駅の2方面へ運行しています。(阪神方面は複数の停留所を設けています)

安全対策



避難訓練

年に数回、地震津波・火災・暴漢対策などの避難訓練を行っています。

あんしん・安全教室

防犯や交通安全について警察・警備会社の方から授業を受けています。



警備体制

有人警備体制に加え、校内外の機械警備を完備し、安全を確保。子どもたち自身への安全指導も徹底しています。

連絡システム(マチコミ)

学校からの緊急連絡(メール)システムです。容易に情報を把握できます。

通行感知システム ・ICタグ(ツイタもん)

登下校時に校門を通過した時点で保護者へ連絡がいくシステムです。

放課後サポート

放課後活動

仲間と一緒に、16時半まで安全・安心な環境で、勉強会やクラブ活動、アフタースクールなどの充実した時間を過ごすことができます。16時半以降18時まで残る場合は相談していただければ対応いたします(2年生からクラブ活動ができます)。



習字クラブ

放課後学校での子どもの様子

Aさん(低学年)

- 14:00 5校時終了
宿題や勉強
- 15:00 中庭での遊び
- 15:15 アフタースクール(校内)
- 16:30 下校

Bさん(低学年)

- 14:50 6校時終了
宿題や勉強
- 16:00 外部の
アフタースクールが
学校までお迎え
- 19:30 外部のアフタースクールまで
保護者お迎え、
または家まで送迎

長期休暇サポート

※夏／冬休みの登校は希望者のみです。
※夏休みはお盆以外の日は基本的に勉強会を行っています。

夏／冬休み学校

苦手分野の復習や塾の宿題、発展的な学習を教員とともに行います。毎年、多くの子どもたちが参加して自己成長を図っています。



夏／冬休み学校での子どもの様子

Cさん(中学年)

- 8:00 登校
- 8:30 勉強会開始
- 11:30 勉強会終了
- 12:00 下校

Dさん(高学年)

- 8:30 登校
勉強会開始
- 11:30 勉強会終了
昼食
- 13:00 外部の
アフタースクールが
学校までお迎え

少人数教育だからできること

将来、社会に貢献できる人間になるために、バランスのとれた人格的な成長が大切になります。それを保証するためには教師と子どもが人間的なつながりを深め、子ども一人ひとりの個性が尊重される「少人数教育」という環境が重要になります。今、グローバル化が進出し「多様性」、そして「思考力・判断力・表現力」が求められる時代において「少人数教育」の価値がより高まっています。何よりこうした中で個性が尊重され、自己肯定感を育てられた人はどんなに先が見えない未来にも前向きに挑んでいける、そして「社会貢献」できるのです。

未来において社会貢献を果たし、輝く人へ

西日本難関中学校 **ランキング上位**
2018・2019年度 第1位 2020・2022年度 第2位
(プレジデントファミリー「日本一わかりやすい小学校受験大百科」より)



本校の卒業生は、社会のあらゆる分野でリーダー的存在として活躍をしています。大学教授や医師、弁護士をはじめ、企業においてもその中枢を担う役割で、大きく社会に貢献しています。

在校生たちにも、素晴らしい先輩たちの活躍ぶりを紹介して、良きお手本としています。私たちは「すべての学びは貢献につながる」ということを常に念頭に置き、日々の授業や活動において、創意工夫を凝らしながら取り組んでいます。子どもたちに、このことを実感させることが、学びの意義を大きく広げることになるのです。

中学合格者数 過去5年間(令和2年～6年)の主な中学校合格者数

愛光	8	近畿大学附属	1	淳心学院	1	雲雀丘学園	4
桜蔭	1	金蘭千里	4	親和	6	報徳学園	3
(国)大阪教育大学附属池田	1	啓明学院	1	須磨学園	10	北嶺	10
追手門学院	5	甲子園学院	1	清風	11	武庫川女子大学附属	2
大阪星光学院	2	甲南	17	高槻	5	明星	9
大阪桐蔭	10	甲南女子	1	滝川	7	洛南高校附属	4
岡山	22	神戸海星女子学院	2	滝川第二	1	履正社学園豊中	1
岡山白陵	6	(国)神戸大学附属	2	帝塚山	4	六甲学院	13
開成	1	神戸龍谷	2	帝塚山学院	2		
開明	9	甲陽学院	4	東大寺学園	6	在籍数 87(名)	
海陽	5	三田学園	2	灘	4		
片山学園	4	四天王寺	1	西大和学園	13		
関西大倉	2	渋谷幕張	1	梅花	1		
関西大学中等部	3	夙川	4	白陵	3		
関西学院	1	松蔭	1	函館ラサール	1		

先輩たちの声

令和6年度現在



44期生 植村 一晴(兄)

慶應義塾大学経済学部卒
三宅法律事務所勤務

幼稚園から9年間で甲子園学院でお世話になりました。現在は弁護士として働いています。今後皆さんは、しんどいこともあると思いますが、少し我慢をして地道な努力を続けることで、その分野への理解も深まり、本当の面白さが見えてくると思います。



46期生 植村 友貴(弟)

京都大学法学部卒
三宅法律事務所勤務(出向中)

法律事務所に就職し、現在は、東京の丸の内にある銀行の法務部に出向しています。小学校のときは算数の習熟度別など児童一人ひとりに目の行き届いたご指導をいただき、お陰様で、勉強が得意でない私も何とか希望の進路に進むことができ、今では自分のやりたかった仕事ができています。



40期生 谷岡 美冴(旧姓 村上)

神戸女学院大学卒
全日本空輸株式会社客室乗務員

私は小、中、高校と甲子園学院で学びました。印象に残っているのは校訓です。厳しい訓練も、「至誠一貫」真心を持って一心不乱に励み、「和衷協同」で国際線のクルーと心をついに職務に取り組んできました。在校生のみなさんも目標に向かってがんばってください。



33期生 飯田 高

東京大学大学院修了
東京大学社会科学研究所 教授

小学校最初のマラソンは最下位。ビリになるのは辛いですが、向上心があれば、ある意味幸せだと思います。これから先を考えればいいわけです。頑張れば成果は出てきます。将来の糧になるものはどこにでも転がっています。



29期生 坂平 英樹

東京大学医学部卒
兵庫県立はりま姫路総合医療センター

専門は救急外科で、重症外傷の救命治療をライフワークとしています。苦労すること多いなか、思い出すのは勉勵努力・和衷協同・至誠一貫の甲子園学院の校訓です。皆さんも頑張ってください。先輩として応援しています。



60期生 木村 俊貴

東京大学理科一類 3回生

小学校時代、習熟度別学習の同じクラスで競い合った先輩や友だちの存在が励みになりました。低学年の時に本や小学生新聞を読み、社会科にも手を抜かなかったことは、大きな力につながりました。後輩の皆さんへのアドバイスとして送りたいと思います。



54期生 楠 信人

神戸大学卒
国立病院機構 神戸医療センター 研修医

甲子園学院の先生方には、卒業してからでも気にかけていただき、本当にうれしかったです。受験で最も大切なことは、できる限り早くから取り組んでおくことだと思います。後輩の皆さんには、早いうちからコツコツと努力を積み重ねてほしいと思います。



53期生 谷山 真希

大阪大学大学院修了
パナソニックコネクト株式会社

私は小中高の12年間、甲子園学院にお世話になりました。現在は舞台やイベント等の現場で使用される映像機器の開発に携わっております。大好きなエンタメを通じて、世界中の人々の暮らしを豊かにしていきたいと思っています。



45期生 良本 真基(兄)

東京大学大学院修了
経営コンサルタント



47期生 良本 真啓(弟)

東京大学卒
日産自動車
テクニカルセンター

考え方の違う人が集まり、意見の相違を乗り越え協力していくには、努力と他への尊重、信頼関係が必要です。人を思い、時に譲り、時に主張し、相手に任せるのではなく託せること。甲子園学院で過ごしたから培われた精神です。



43期生 伊藤 寛朗(兄)

京都大学卒
京都大学医学部
附属病院 勤務医



52期生 伊藤 誠朗(弟)

京都大学卒
総合病院国保旭
中央病院 研修医

灘高は個性が尊重され、やりたいことに「自由」に打ち込むことができます。でも、真の自由を体感するには、節度ある経験が必須です。規則正しい集団生活と個性も伸ばすというバランスのとれた小学校の学びの場は理想的でした。



54期生 木村 樹里

筑波大学医学群医学類 5回生

小学校時代の私は、少し変わっていて、みんなと同じことをするのが苦手でした。しかし、担任の先生方は、そんな私を可愛がってくださいましたように感じます。今も、甲子園学院小学校の仲間とは交流が続いています。個性を大切にしてくださいました先生方や仲間は、私にとって宝物です。



35期生 田中 晃司

大阪大学卒 大阪大学大学院医学系研究科
外科学講座 消化器外科学 助教

今も小学校時代の友人と年に数回は集まります。濃密な人間関係を築くことができ、久しぶりに会っても皆の笑顔に安らぎます。夢だった医師になりましたが、まだ夢は湧いてくるもので、志を忘れず研鑽を積んでいきたいと思っています。



32期生 近藤 徹

名古屋大学卒
名古屋大学附属病院 病院助教

習字に親しんだこと、授業が楽しかったこと、小さな体にランドセルを背負って電車通学したことを思い出します。インターネットですぐ調べられる便利な世ですが、見て、聞いて、触って、嗅いで、舐めてみるなど五感を使った学習も大切です。



55期生 高田 大輔

京都大学卒
株式会社 リクルート

幼稚園から小学校の9年間で甲子園学院で過ごし、放課後遅くまで勉強したことが思い出です。先生方のサポートを通じ、「目の前のことに全力で取り組む姿勢」を学び、今の仕事にも役立っています。甲子園学院での経験が皆さんの人生の礎になることを願っています。



33期生 藤田 基生

東北大学卒
東北大学病院 高度救命救急センター 病院講師

毎朝サッカーをして走り回っていたこと、ちょっぴりいたずらもしたことなど、小学校の思い出は楽しいことだらけです。先生方の愛に包まれ、のびのび成長できた6年間でした。これからも少しでも世の中に貢献できるよう努力したいと思っています。



63期生 前田 琴和

甲子園学院中学校高等学校
高校 3年生 吹奏楽部所属

林間学校や修学旅行など楽しい思い出があります。何より仲間と協力し合う行事や日々の生活で和衷協同の大切さを学びました。高3では甲子園学院小学校の学習発表会で先生方のバンドと一緒にドラムを演奏し音楽の魅力を再確認しました。これからも多くの人に音楽の素晴らしさを届けたいです。

仲良く! 元気良く! 子どもたちの1日



YouTube
(日々の活動編)





登校



校訓の唱和
毎朝、姿勢を正し、声を揃えて唱和します。



朝の体操・かけ足
毎日、朝と昼は全員で運動場へ行きます。



1校時
低学年から机に向かう習慣をつけます。



2校時
発表形式の授業も多く取り入れています。



3校時
みんなで奏でるピアノ♪



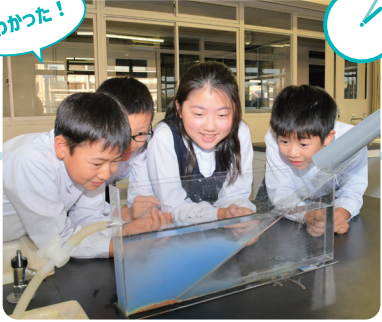
4校時
運動場で花の観察♪



昼食・昼休み
昼休みは運動場でもいっしょに遊ぼう!



5校時
体育館でアスレチック!
楽しんで運動力の向上。



6校時
楽しい理科の実験!



7校時
色鮮やかに絵を描こう!



下校

Pick Up



朝の体操・かけ足



体操の後、隊列を揃え、号令をかけて走ります。
暑さ、寒さに負けない強い体と心が育ちます。

体力UP! 健康な体
脳の活性化

「朝から運動」で
たくましい体を
育む!



スクールバス



スクールバスは毎日2駅に運行しています。

阪急西宮北口駅 ↔ 学校 ↔ 阪神甲子園駅

制服紹介

冬服



夏服



時間割(1年生)					
	月	火	水	木	金
1	国語	英語	生活	英語	体育
2	国語	国語	国語(速読)	国語2	電勉
3	音楽	図工	国語2	算数	国語
4	算数	図工	道徳	国語	音楽
5	国語(読書)	体育	体育	生活	生活
6		算数		特活	算数

※算数・理科は2が習熟度別授業。※国語2は問題集指導。
※国語3は習熟度別授業(問題集指導と中学入試過去問題演習)。

時間割(6年生)					
	月	火	水	木	金
1	道徳	体育	国語2	国語1	算数
2	算数	算数	国語1	算数	算数
3	理科	国語2	算数	理科	図工
4	社会	英語	英語	国語3	特活
5	理科2	国語3	電勉	体育	家庭科
6	音楽	社会	社会	社会	電勉
7	国語1	国語2			国語(速読)

思い出いっぱいの子どもたちの1年

YouTube
(行事編)



普段ではできない体験を

1年生から毎年、2泊3日で林間学校に行きます。自然豊かな地で異学年と一緒に生活をします。その中で新たな発見や感動に出会い、豊かな感性を育てています。1・3・4・6年生は兵庫(篠山)に、2・5年生は和歌山(高野山)・奈良(天川村)に分かれて行き、3日間異学年混合の班で生活します。上級生には一層の自覚が生まれ、下級生には上級生に対する憧れの気持ちが芽生えます。友情や協力、感謝する心も育まれ、林間学校が終わってからの学校生活でもその精神は続いていきます。